



年2回、男女共同参画にまつわる新鮮ネタをお届け！

男女共同参画ニュース

vol. 5 ~いつでも自分らしくいきいきワクワク! ②~

こんにちは！

男女共同参画とは、男性も女性も、自分らしさを大切にしていきいきと暮らすこと。とはいえ、その人を取り巻く環境や状況はさまざま。

前回（令和4年11月号）、環境や経済的状況が変わってもライフワークを諦めない、自分らしい人生

について紹介しました。今回は、やりたいことができる場がないなら作っちゃおう！というハッピーメーカー・下里真里さんに、独占インタビューしてきたので一部ご紹介します！（内容は令和4年8月インタビュー当時のものです）

さんかくインタビュー



下里 真里 さん

- 東京都・ロンドン・川崎市などさまざまな場所で暮らしたのち、三浦市に移住。
- 夫、4歳、2歳の娘さんと4人暮らし。
- 以前はダンサーやヘアメイクアーティストとして活躍し、主に音楽系のイベントも開催。
- 昨年8月には市民交流センター ニナイテで“WOMEN'S MARKET”というイベントを主催。



Q なぜ三浦市に移住されたんですか？

A 夫が三浦市出身で、三浦の活性化のための仕事をしたいということで、1年半ほど前に三浦へ越してきました。

Q 三浦に引っ越してきてどのように感じましたか？

A 子どもの病気やコロナ禍の影響であまり外に行けずで、家の中で過ごすことが多かったのですが、逆に結構気づくこともあったんです。三浦の人はみんな温かくて、食材が安いし、野菜とか果物とか全部おいしい！それなのになぜみんな三浦に来ないのかというと、刺激が少ないのかなど。せっかく三浦に引っ越してきたのに、このまま自分が何十年と物足りなさを感じながら住むのはイヤ。まちを変えるアクションを起こしたいと考えました。

Q まちを変えるとは…!?

A 年に何回かでもイベントを開催すれば、いつもと違う刺激があって、大人も子どもも、もちろん私も楽しい！だから家族にもサポートしてもらい8月にWOMEN'S MARKETを企画しました。市内在住で、初めて出店するという方がいて、売れる場所があるというのがものすごくモチベーションに繋がったよ

うで、これまで趣味として続けてきたものを仕事として確立しようと思えたそうです。

Q 下里さんの企画がその方の背中を押したんですね！これからどんなことにチャレンジしていきたいですか？

A 私たち市民が楽しめるのはもちろん、どこかに移住を考えている人が、引っ越し先を迷った時に楽しそうだからここにしよう！って思えるエンターテイメントを作りたいです。みんなを受け入れられる場、女性が活躍できる場を増やしていきたいですね。そうすればみんなが楽しいし、ハッピーになれると思うんです。

Q やりたいことがあってウズウズしている皆さんへメッセージをお願いします！

A どんな環境下にあっても、周りサポートし合いながら、少しは自分のやりたいことをやってみるっていう勇気も必要だなって思うんです。私も新たにやりたいイベントが色々頭に思い浮かんでいます。私を見て「自分もやってみよう」と何かに挑戦していく女性が増えたらいいなと願っています。一緒に楽しいこと続けていきましょう！

環境や状況によって生活が大きく変わった中でも、やりたいことを見つけ実行に移している下里さん

。皆さんも、周囲とサポートし合いながら、一歩踏み出し自分らしさを表現してみませんか。

#男女共同参画 #三浦で夢
#かなえよう #みんなハッピー
#ひとりひとりが #おたがいに尊重し
#幸せに暮らせる社会

ホームページでもっと詳しいインタビューを掲載しています。ぜひご覧ください！

三浦 男女キャンペーン 検索

問合せ 市民協働課 (☎内線311)

